

**要望事項 (優先順位 松ヶ崎2 鞍馬4)**

自転車事故防止対策について

**要 旨**

(松ヶ崎学区)

高野川沿いの当該道路は遊歩道であるにもかかわらず、自転車が歩行者を無視して猛スピードで通ります。道幅が狭く、高齢者にとってはとても怖いため、恐る恐る通っています。草も刈られていないので余計通りにくいです。車両通行禁止のポールが立っているので、自転車の方は押し通っていただけるよう指導をお願いします。

転げて怪我をした人もいますので、大事故になる前によくお願いいたします。

(鞍馬学区) (鞍馬区)

最近の全国的なサイクルブームに伴い、市内より適度な距離にあたる当学区域にも以前より多くのサイクリストが毎日のように走行しています。山間部の狭い道路を高速で走行する現状には、大きな危険を感じています。

数年前には二ノ瀬～貴船口間で死亡事故の発生や、夜間に鹿と衝突して救急車を手配する事故の発生事例もあり、特に夜間の走行には危険性を感じています。大事故が発生する前に早急な事故防止策を要望します。

[鞍馬学区具体的な要望]

- 1 サイクリング愛好家への走行マナー啓発看板の設置
- 2 自転車販売店への注意喚起の要請等

**回 答**

**(鞍馬学区) (建設局)**

当該区間については、自転車が高速で走行していることから、これまでから道路上に「速度落とせ」等の標示を行ってきました。今後も注意喚起を促す電柱幕等を設置し、安全対策を進めてまいります。

**(松ヶ崎学区) (京都府)**

高野橋(北大路通り)から高水敷地に降りるスロープまでのL=150m程度の区間につきましては遊歩道整備を実施しておりますが、それ以北から京都市道までの遊歩道整備予定は無く、通路幅が狭くなっている状況です。

自転車を押し通ることの指導は難しいと考えておりますが、通路幅の狭い箇所については、「自転車の方は押し通るにご協力下さい」主旨の注意喚起看板の設置を検討いたします。

高野橋(北大路通り)の北側区域における民地側からの枝の張り出しにつきましては、河川通路を狭めるものであることから、過去にも枝の伐採を民地所有者に対して要請を行っており、今後も同じ状況とならないよう要請することとします。